

燃料費調整単価のお知らせ

2023年2月分

激変緩和措置適用後、燃料費調整単価 (内税)	今回単価 2023年2月分(消費税率10%)	現行単価 2023年1月分(消費税率10%)	現行単価との差
	515銭	-	-

※政府の補助により 7円/kWh(税込み) の値引きを実施しております。

※電気料金の算定は「激変緩和措置適用後、燃料費調整単価(内税)」を適用しております。

燃料費調整単価 (内税)	今回単価 2023年2月分(消費税率10%)	現行単価 2023年1月分(消費税率10%)	現行単価との差
	1215銭	1,160銭	55銭

(ご参考 : 四国電力殿燃料費調整単価の計算)

2023年2月分の燃料費調整単価は2022年9月～2022年11月の平均燃料価格により算出されます。

平均燃料価格

2022年9月～2022年11月	原油換算1klあたり	88,000円 (A)
------------------	------------	-------------

(100円未満四捨五入)

区分	単位	通関統計実績	換算係数	平均燃料価格 (内税)
平均原油価格	1kl あたり	95,549円	0.2104	20,104円
平均液化天然ガス価格	1t あたり	152,007円	0.0541	8,224円
平均石炭価格	1t あたり	56,336円	1.0588	59,649円

基準燃料価格 及び 基準単価

基準燃料価格(B)	基準単価(C)
26,000円	19.60銭

■ 平均燃料価格が基準燃料価格26,000円を上回った場合

$$\text{燃料費調整単価} = \frac{(\text{平均燃料価格(A)} - \text{基準燃料価格(B)}) \times \text{基準単価(C)}}{1,000}$$

■ 平均燃料価格が基準燃料価格26,000円を下回った場合

$$\text{燃料費調整単価} = \frac{(\text{基準燃料価格(B)} - \text{平均燃料価格(A)}) \times \text{基準単価(C)}}{1,000}$$

■ 燃料費調整単価の単位は、1銭とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入します。